



埼玉県医師会誌

就任挨拶

埼玉県医師会 理事 森野 一英、丸山 泰幸、金子 健二



2025
November
Vol.908

11

フォトサロン

修学院離宮

リンゴ園から望む岩木山

晩秋の美の山 紅葉真っ盛り【皆野町美の山】

紅葉と山の雪

吉川松伏医師会 三宅 政房

行田市医師会 河本 英敏

深谷寄居医師会 五十嵐 勇人

深谷寄居医師会 定森 真理

就任挨拶

埼玉県医師会理事就任挨拶

埼玉県医師会理事 森野 一英 … 1

埼玉県医師会理事就任の挨拶

埼玉県医師会理事 丸山 泰幸 … 2

埼玉県医師会理事就任のご挨拶

埼玉県医師会理事 金子 健二 … 4

報告 I

「医師会立看護師養成所のあり方」に関する報告 埼玉県医師会常任理事 松山 眞記子 … 5

令和7年度埼玉県医師会医学奨励賞並びに優秀論文賞 受賞者決定の報告

埼玉県医師会学術委員会 … 7

談話室

野菜食中毒で入院する

春日部市医師会 木村 理 … 10

クイズは楽し！ Ver.126

深谷寄居医師会 緒方 伸男 … 13

敬意と根気と情熱

深谷寄居医師会 小暮 太郎 … 14

呪文はJOY

深谷寄居医師会 小暮 太郎 … 17

埼玉いい店・好きな店

県北の隠れ家で、心と体を癒やすひととき Bistro Fujiyama (ビストロ フジヤマ)

行田市医師会 竹内 広史 … 21

臨床メモ

長引く咳の鑑別と治療における多項目PCR検査の有効性について

あゆみクリニック（春日部市医師会）院長 藤川 万規子 … 24

お知らせ

患者さんのための3つの宣言

埼玉県、埼玉県医師会 … 34

日本医師会員向け キャッシュレスサービス

日本医師会 ORCA 管理機構 … 36

「2026年版日医君卓上カレンダー」キャンペーン実施中!!

日本医師会広報課 … 38

第33回 埼玉県子宮がん検診セミナー

業務 I 担当 … 39

ちゃんとチェック！最低賃金

厚生労働省 … 40

日医講座開催案内

学術担当 … 41

会議記録

第5回理事会、第18回常任理事会、第19回常任理事会（持廻り）、

総務担当 … 42

第20回常任理事会、第21回常任理事会、第5回郡市医師会長会議

会員の動き

郡市医師会別承認済会員統計表、訃報、日誌

総務担当 … 55

医師会誌投稿規定

広報担当 … 62

保険診療についてのQ&A

医療保険担当 … 73

お気軽に会誌へのご感想・ご意見をお寄せ下さい

広報担当 … 103

編集後記

会誌編集委員会委員 加藤 雄一 … 106

野菜食中毒で入院する

春日部市医師会 木村 ^{わたる}理



1. プロローグ

9月初旬、灼熱の朝を出勤して病院長モーニング会議を終え、病室を回った後、12時ごろまでその週末にある大坪会幹部会の書類をまとめた時であった。朝から

なんとなく胃のむかつき感があったのだが、12時過ぎて突然強い腹痛を催し、トイレに駆け込んだ。まず普通便が少量出た後、すぐに水のような下痢に変わった。これがなんども何度も腹痛とともに出続けたのである。下痢のなかに明らかな出血は認められなかった。そのうち、上腹部の気持ち悪さが生じてきたので、立ち上がって向きを変え、吐いた。嘔吐物の量は多く1回1L以上、回数は5回以上に上った。次から次へと強い嘔気とともに嘔吐する。吐瀉物に出血はなく、朝から飲んだ水やコーヒー、わずかに食べたビスケットであり、色調もそのような色であった。出血は認められなかった。嘔吐する度に苦しみと痛みで大きな声が出てしまったためか、外来ナースの恵さんともう一人の2人が気付いて「大丈夫ですか」と声をかけてくれた。「大丈夫です。何かあったら連絡します」とトイレの中から答えてもう少し吐き、やや落ち着いてきたところで、簡単にトイレを掃除して汚くしたところを拭い、外に出た。

2. 入院

トイレから病院長室まで気持ち悪くて吐きそうで帰れず、トイレの目の前の患者待合室ソファで横になった。横になるのが最も吐き気の

止まる体位なのである。無理して、病院長室まで行ってもそこは元々カルテ庫なので、水道はないし、吐きたくなった時にトイレまでの距離を吐かずに移動することができないと思ったのだ。お昼の人気のない待合室で、冷気にさらされながら長い間横になっていた。1時間以上も経ってから斎藤看護副部長が「大丈夫ですか」と声をかけてくれた。寒さと腹痛、吐き気で「大丈夫じゃなさそうです」と答えた。それから古川看護師、風間技師長が声をかけてくれて動き出し、腹痛と吐き気が強く入院を決めた。吐き気が強く車椅子も無理だったのでベッドで移動することになった。原因としてあまりの痛がりよう、強い自発痛からアニサキス、胃穿孔が考えられた。私も十二指腸潰瘍の穿孔かな、と思った。十二指腸潰瘍穿孔なら、最近8月号にも書いていたように、手術はせずに積極的保存療法で診ていこうと思った。入院前に胸腹部CTをとり、加藤医師の判断で、先に上部消化管内視鏡をやってしまおうということになった。静脈麻酔でやったので喉の麻酔なしであっという間に終わってしまった。橋本医師の腹部触診では「おなかは硬くないですね、柔らかいですよ」ということであった。橋本医師や加藤医師よるとCTでフリーエアなし、胆石胆嚢炎なし、内視鏡で出血性胃炎なし、胃十二指腸潰瘍なし、穿孔なし、であった。何もない割には腹痛が強く、放散痛を右大腿部外側まで認めた。

3. 家内に来てもらう

病室に行って、電気毛布で震えを止め、ソセゴン®+アタラックスP®を静注したが痛みは治まらず看護部長に家内を呼んでもらった。「手術の可能性や、命に関わる腹痛だからすぐ来てください」、という脅し（と妻には聞こえない）で、文京区から約1時間半できた。この間、

ソセアタが効いてきて少しずつ痛みが取れてきた。吐き気や胃のずっしりした感じはそのままだった。吐いた量が多いので点滴はラクテックをはじめ5本の多量とした。15時30分過ぎに家内が到着した。だいぶ落ち着いたので、原因を考えたり、ポカリを買いに行ってもらったりした。

昨日お刺身は食べたが、新鮮であった。古いミニトマトを昨日朝食べていた。「それだろう」ということになった。つまり9月1日にスーパーで買ったミニトマトを1週間机の上、常温で放置し、そのまま洗わないで、喉が渴いたので、痛んでいる約3割だけ取り除いて、部屋に水道がないため水洗もせずに6〜7個口に入れたのだ。家内の調べでは、肉、魚で目立たないが野菜の食中毒は考えられているより多い。冷蔵保存を怠り、水洗いをしない野菜を口にするとなる。原因菌としてはサルモネラ、ノロウィルス、O-157、ウェルシュ菌、カンピロバクターが多い。私は便培養の結果を早く知りたいものである。加熱しないで食べる野菜は、細菌が増殖しやすい環境に放置しないよう注意する。

比較的すぐに症状が取れたのは驚くべきことであつた。従って家内は部屋にずっと座っていてもしょうがないので、17時過ぎには帰宅することにした。

4. 野菜食中毒を防ぐ方法

- ・野菜を洗う
- ・手指を清潔にする
- ・新鮮なものを食べる

症状：下痢、嘔吐、腹痛

血液生化学的検査では、たまたま自病のフォローで前日採血していたのでよく比べられたが、WBCのみ14,000と高いのみで、CRPはまだ上昇してない。他はすべて正常であつた。電

解質異常も出なかった。家内に買ってきてもらったポカリスウェットは持続的に、身体の要求とともに飲むようにした。5L以上の大量の体液、電解質が消失していると思われたからだ。WBCの上昇に対しては橋本医師がスルバシン®を1日4.5g、3xで投与してくれた。

5. 休息

時間ができたが文章を書いたりする気力なし。体液の喪失による体重の減少、水分喪失により、ぐったりして思うことはできず。だらつと将棋を見たりするのみであつた。ちょうど将棋王位戦の第6局の第1日目だったので、ぼんやりとそれを見ながら過ごした。自分で対戦将棋をしても集中力もなくあっさり負けてしまつて意味がなかった。

ゆったりとしていたかったが、落ち着いたところで、点滴を引きずりながら病院長室まで降りて、さまざまな物を取りに行く、またこの日12時までに終わらせておいた大坪会幹部会の資料を本部や事務長、看護部長などに送っておいた。それで本日の仕事を終了と考えた。

全粥が出ていたのには少しびっくりしたが、確かに胃はなんともない、ということであつたし、ごく軽度の胃の痛みのみが残っていたので、ムコスタ®とネキシウム®を服用しながら全粥をいただくことにした。軽い胃の痛みはあつたものの、空腹に対しては良かったと思う。完食できた。

6. 夜の時間

いつも見ているAbemaTV、むこうぶち、只野係長などをポット見て時間を過ごした。ベテラン看護師とのコンタクトが良かったのでCSセットなどのオーダー、点滴の持ってくる時刻の打ち合わせとそれ以外には病室に来ないこ

と、などを約束してゆったり過ごせた。(酒井看護師、CSセット、880円、夜も来ないようにする、同じころ入院した他の入院患者で忙しい)

7. エピローグ

朝から渡辺看護師、8時朝食、シャワー10時予定、12時全粥昼食、13時抗生物質点滴、14時30退院。オベ着を新しいのに着替えて、病棟に挨拶、その後病院長室でゆっくり埼玉県医師会誌など読んで時間つぶし、18時に帰宅した。夜は不足している肉(タンパク質)を十分とって寝ることを心がけた。

今回の特徴は、腹痛、下痢、嘔吐などの症状が激烈であったが所見は少なく、ソセアタ®ですぐに良くなってしまったということである。

反省：「野菜をなめるな」ということで、冷蔵保存、よく洗って食べる、ということに尽きる。

暑さでぼーっとしてしまい、古い非洗浄ミニトマトを食べたことが不覚であった。なお週末予定の会議は運良くすべて正常にこなすことができた。

参考：便培養の結果は陰性で、菌は検出されなかった。

お知らせ

「患者さんのための3つの宣言実践医療機関登録事業」について

本会と埼玉県で平成17年度から、「患者さんのための3つの宣言実践医療機関登録事業」を実施しております。

これは、医療機関が自らインフォームド・コンセント、診療情報の開示、セカンド・オピニオンへの協力について宣言・実践することで、患者さんとより良い関係を築くことを目的としております。

つきましては、本事業の趣旨をご理解いただき、登録を賜われますようお願い申し上げます。

なお、申請用紙については埼玉県医師会のホームページにございます。

また、申請登録について、病院は、医療事故防止対策研修会や各保健所で実施している医療安全研修又はこれに類する研修であって埼玉県が適当と認める研修等にご参加いただき、登録となります。診療所は、申請書の提出をもって登録となります。

申請書を受領した医療機関につきましては、埼玉県のホームページに掲載いたします。各医療機関名の入った宣言書は年度末に配布いたしますので、必ず院内の患者さんの目に付く場所へ掲示下さい。

当院の長めの夏休みは例年受診患者さんの減少する9月に予定し、新型コロナの流行期間を除き、2013年辺りからは海外に旅行するのが定番でした。70才に近付いて膝や足首に異常が出るようになり、心肺・運動機能が衰える前にと無理を承知で世界遺産・南米マチュピチュを目指すツアーに申し込みました。医院臨時休診の掲示も行い、鍵とセキュリティーも掛けました。自宅に帰り旅行準備をしているとツアー会社から、「現地に通じる列車のストや情勢が悪くなりました。帰国できなくなるリスクもあり、お客様の安全を優先してツアーを中止しました。ご了解ください。」との連絡・？をもらいました。明日からは羽田空港からニューヨーク経由で片道約30時間かかる南米への旅・？は中止となりました。昨年末からワクワク期待し、8月末からのドキドキした気分は横にいた妻と共に溜め息に変わりました。

翌日、新たな長めの夏休みを島根県と徳島県方面に急遽変えて、旅行会社のスタッフに相談しに行くと「こんな事情でのツアーの中止は初めてです。どうしましょうか？」とビックリ顔でした。ツアーの前納金額は返金されるとの回答をもらい、なんとなく気を取り直して、出雲大社・松江市・足立美術館・瀬戸大橋・大塚美術館・鳴門の渦潮 巡りの宿泊予約をお願いしました。国内旅行となりましたが、今回の思い出などを寄稿したいと考え始めました。

会員の方々に似たような体験はありますか。意外な体験・懲り懲りして教訓として伝えたい話などもご寄稿をお願い致します。

さて、旅行中に前橋市の市長が市職員と不倫をしていた疑惑が報道されていました。また伊東市々長の不祥事もあったりと、女性首長のスキャンダルが続きました。昔は男性が同様の問題に関連しても、これ程は注目されなかったと思います。男女共同参画社会となりましたが、性別を問わず権力を持った人々がその映る姿を気にせず恥をさらしているのは、悪しき手本として特に成長期の少年少女には見せたくはないものです。

女性初の自民党総裁に高市早苗氏が就任して、日経平均株価も急上昇しました。積極財政と防衛重視政策が推進されるのでしょうか。医療・介護現場の窮状も認識されて、医療従事者と患者さんが疲弊して行く未来を止める良き施策も期待します。

本号の「フォトサロン」には、三宅・片山・河本・五十嵐・定森・各先生方から、木々が紅黄に色づいた多彩な写真を頂きました。片山先生の作品を表紙とさせて頂きました。

「理事就任挨拶」には、森野・丸山・金子先生方から業務・課題などのご紹介と挨拶のお言葉を頂きました。

「報告Ⅰ」では、松山先生から看護職養成現場の苦悩を報告して頂きました。看護師の人手不足で病棟の閉鎖などを加速させない施策が急がれます。

「談話室」には、木村・緒方・小暮先生方からいつも継続したご寄稿を頂き、感謝しております。

竹内先生からは「埼玉いい店・好きな店」に、行田市のビストロとは言え本格フレンチが味わえる店をご紹介頂きました。

「臨床メモ」には藤川先生から、多項目PCR検査を利用した診療と症例の提示をして頂きました。

本号にご寄稿いただいた先生方には、心より感謝申し上げます。ありがとうございます。会員の皆様にも、改めていろいろな写真・お考えなどをお寄せくださいますようお願いいたします。

(加藤)

● 編集委員 ●

水谷	元雄	松山	眞記子	森野	一英
石井	暁	佐野	仁彦	加藤	雄一
森	庸祐	吉田	好志郎	岩崎	智彦
西	秀夫	田原	泰久		

【表紙写真説明】

燃えるような雲場池の紅葉
(長野県北佐久郡軽井沢町)

御膳水からの清冽な水を源とする、六本辻近くにある静かな池。ドウダンツツジやナナカマドやモミジの紅葉が見事です。

埼玉医科大学医師会 片山 茂裕

■DATA■ 撮影条件：Nikon D5200 18mm
f/9 1/100秒 ISO 400

Vol. 908

NOVEMBER, 2025

定価500円

発行：令和7年11月10日

発行人：一般社団法人 埼玉県医師会

会 長 金井 忠男

編集人：一般社団法人 埼玉県医師会

常任理事 松山眞記子

発行所：一般社団法人 埼玉県医師会

〒330-0062

さいたま市浦和区仲町3丁目5番1号

電 話 048-824-2611 (代表)

印刷所：誠美堂印刷株式会社

〒338-0007

さいたま市中央区円阿弥6-3-3

電 話 048-855-5321